

難民に関する調査

【2022年3月調査結果】



日本リサーチセンター

Member of WIN and Gallup International Association

調査仕様

調査課題

- ①ウクライナ避難民の受け入れに対する評価
- ②日本にすでにいる難民申請中の方を保護すべきか

設問

- ・ウクライナ避難民の受け入れに対してどう思うか
- ・日本には、難民認定を求めている人々がいることを知っているか
- ・日本の難民認定者数についてどう思うか
- ・難民申請中の方を保護することについてどう思うか

調査方法

インターネット調査

調査期間

2022年3月16日～3月22日

サンプル数

1378サンプル（全国の男女15～69歳）

※2021年1月1日住基（日本人）を基に人口とエリアで割付

調査結果概要

- 第三国に避難したウクライナ国民を、日本に受け入れることについては、7割の人が「いいと思う（計）」と回答。
- 一方で、日本には、難民認定を求めている人々がいることを知っているかについては、6割の人が「知っている」と回答。
- 2020年の日本の難民認定者数が、申請者3,936人に対して、47人だったことについては、5割の人が「増やしたほうがよいと思う（計）」と回答。
- 日本で難民申請中の方を保護することについては、「保護したほうがよいと思う（計）」と回答した人が過半数だった。理由としては、「困っている人がいたら、助けたほうがよいから」、「国際社会の一員としてしたほうがよいと思うから」といった意見があげられた。
「保護しなくてもよいと思う（計）」は1割にとどまった。
理由としては、「日本人にも保護したほうがよい人がいるため、その人たちを優先すべきだから」、「犯罪者などが混ざっていた場合には、治安が悪化する心配があるから」といった意見があげられた。

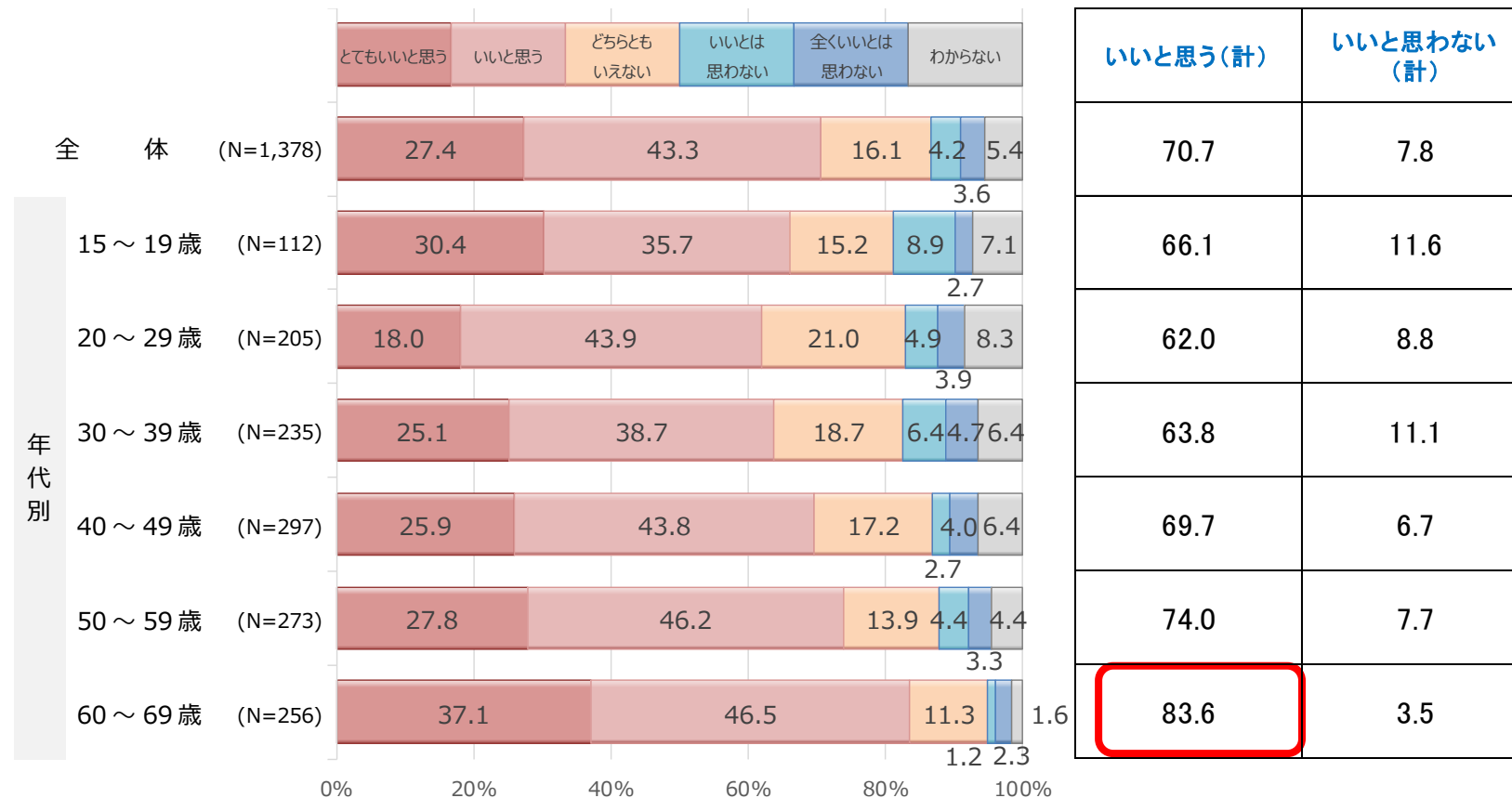
**ウクライナ避難民の受け入れをきっかけに、ウクライナ避難民以外にも難民として保護を求める方たちが日本にいることを、多くの人に知ってもらうことが大切だと考える。
また、ウクライナ避難民も含めて、迫害を受ける人々が、保護を受けられる支援制度を確立していくことが、日本に求められているのではないかと考える。**

調査結果詳細

【調査結果詳細】

- ・ロシアによるウクライナ侵攻をめぐり、岸田文雄首相が3月2日、第三国に避難したウクライナ国民を、受け入れることを表明しましたが、そのことについてどう思うか尋ねたところ、全体では「とてもいいと思う」と回答した人が27.4%で、「いいと思う」（43.3%）を合わせると70.7%の人が「いいと思う(計)」と回答している。
- ・年代別で見ると、60代は「いいと思う 計」が83.6%と、全体と比べて高い。

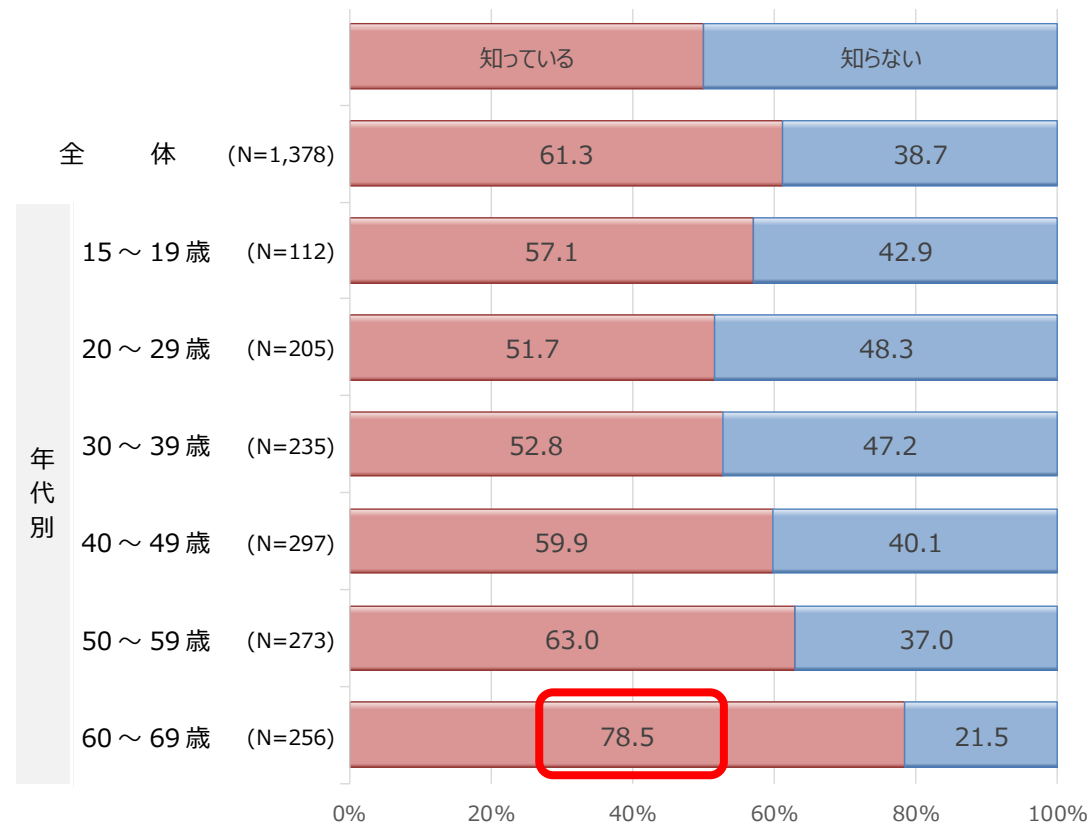
● ロシアによるウクライナ侵攻をめぐり、岸田文雄首相が3月2日、第三国に避難したウクライナ国民を、受け入れることを表明しましたが、あなたはそのことについてどう思いますか。(1つだけ)



【調査結果詳細】

- ・ 日本には、難民認定を求めている人々がいることを知っているか尋ねたところ、全体では、「知っている」が61.3%で、「知らない」の38.7%よりも高い。
- ・ 年代別で見ると、60代は「知っている」が78.5%と、全体と比べて高い。

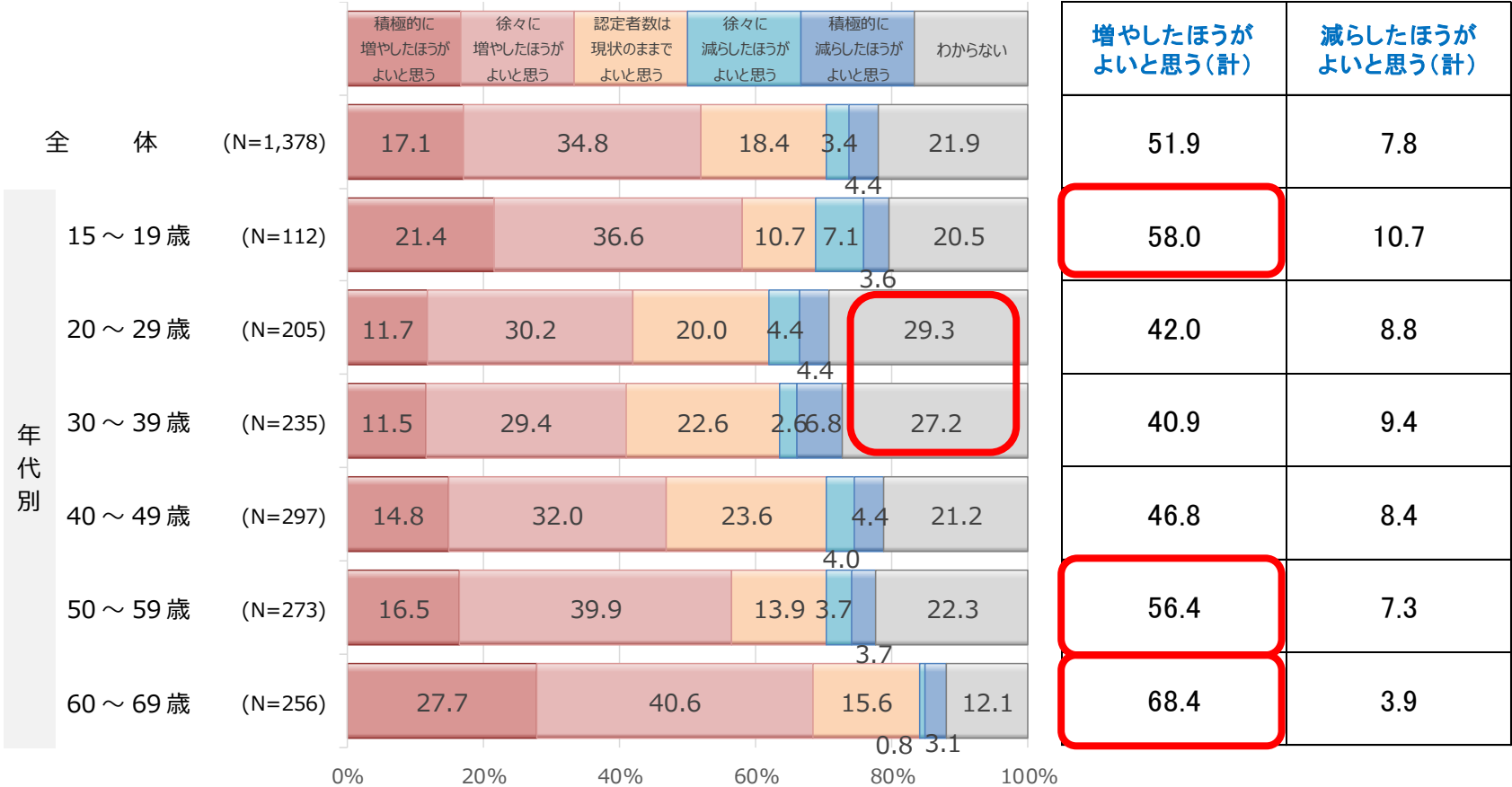
● あなたは、日本には、難民認定を求めている人々がいることを知っていますか。ウクライナからの避難民は除いてください。(1つだけ)



【調査結果詳細】

- ・ 2020年の日本の難民認定者数が、申請者3,936人に対して、47人(※出典：出入国管理庁HPより)だったことについてどう思うか尋ねたところ、「積極的に、認定者数を増やしたほうがよいと思う」と回答した人が17.1%で、「徐々に、認定者数を増やしたほうがよいと思う」(34.8%)を合わせると51.9%の人が「増やしたほうがよいと思う(計)」と回答している。
「わからない」と回答した人は2割いる。
- ・ 年代別で見ると、20～30代は「わからない」が約3割と、全体と比べて高い。
60代は「増やしたほうがよいと思う(計)」が68.4%と、全体と比べて高い。
10代、50～60代は、「増やしたほうがよいと思う(計)」が5割を超えている。

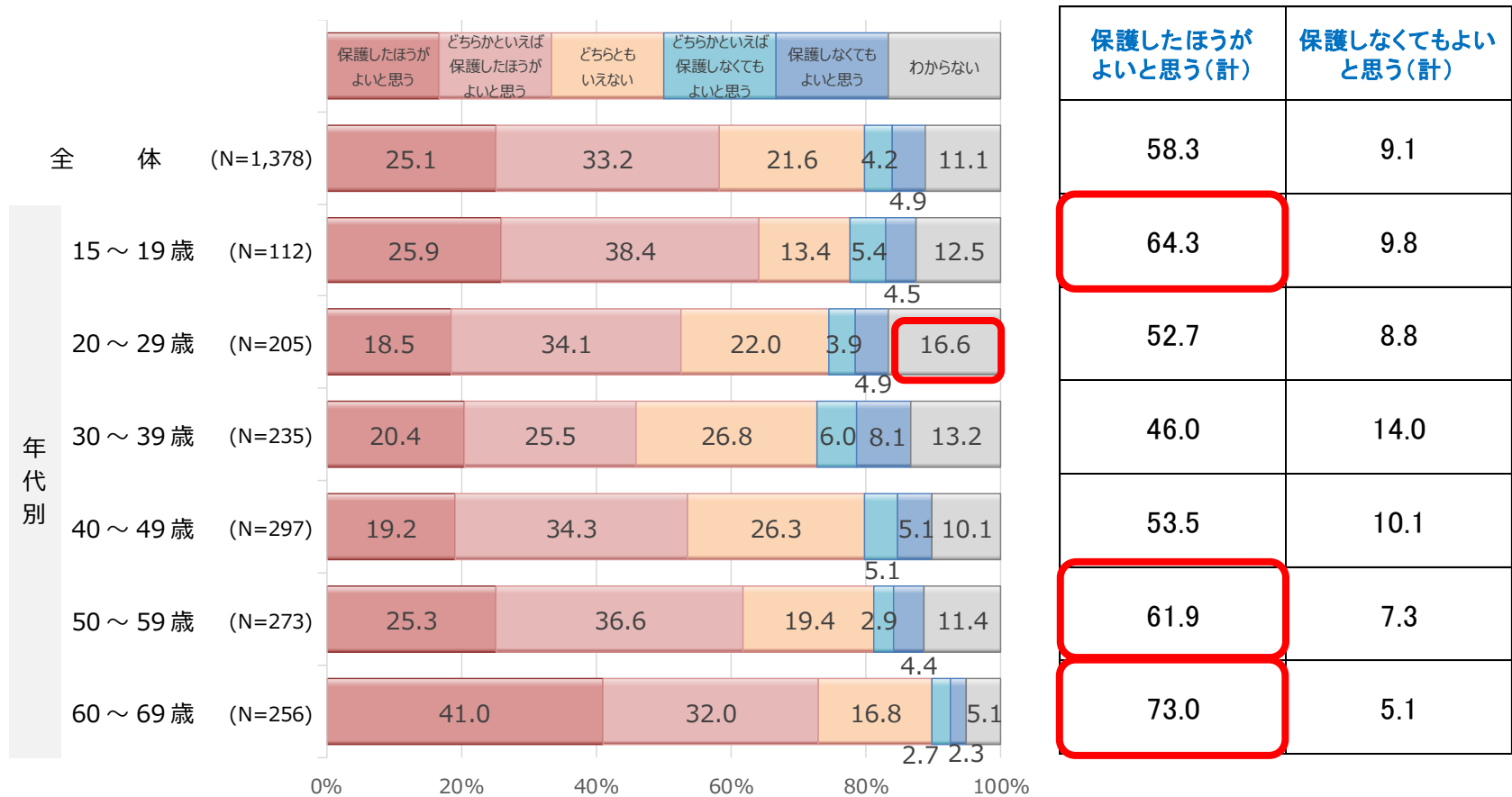
● あなたは、2020年の日本の難民認定者数が、申請者3,936人に対して、47人だったことについてどう思いますか。(1つだけ)



【調査結果詳細】

- ・ 難民申請中の方を保護することについてどう思うか尋ねたところ、「保護したほうがよいと思う」と回答した人が25.1%で、「どちらかといえば保護したほうがよいと思う」（33.2%）を合わせると、58.3%の人が「保護したほうがよいと思う(計)」と回答している。
「わからない」と回答した人は 1 割いる。
- ・ 年代別で見ると、20代は「わからない」が16.6%と、全体と比べて高い。
30代を除くすべての年代で「保護したほうがよいと思う 計」 は5割を超えている。
10代、50代は、「保護したほうがよいと思う(計)」 が6 割を超え、60代では 7 割に達する。

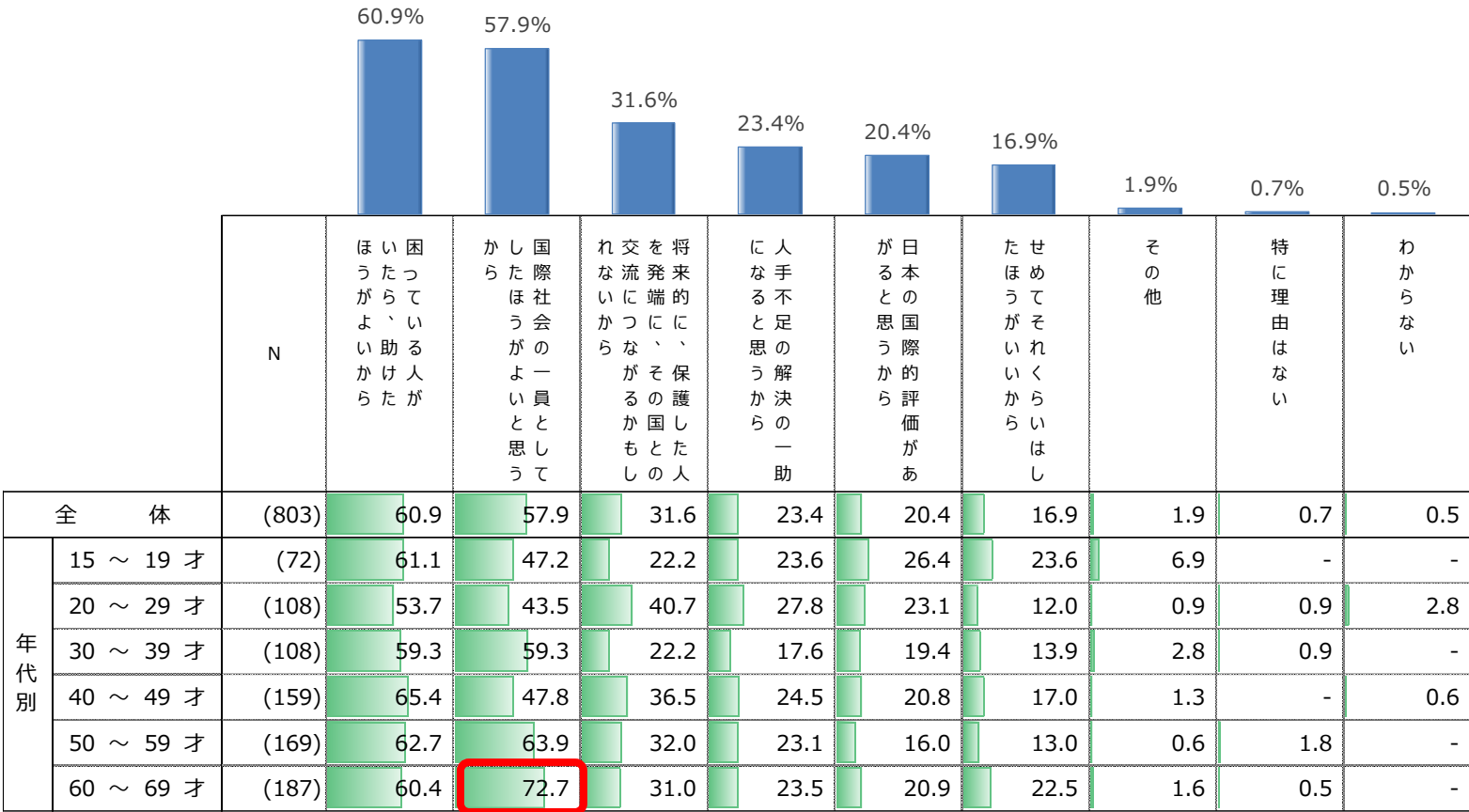
● あなたは、難民申請中の方を保護することについてどう思いますか。(1つだけ)



【調査結果詳細】

- ・ 前の質問で「保護したほうがよいと思う」、「どちらかといえば保護したほうがよいと思う」と答えた者に、その理由を尋ねたところ、全体では、「困っている人がいたら、助けたほうがよいから」（60.9%）と「国際社会の一員としてしたほうがよいと思うから」（57.9%）が高く、次いで「将来的に、保護した人を発端に、その国との交流につながるかもしれないから」（31.6%）が続く。
- ・ 年代別で見ると、60代は「国際社会の一員としてしたほうがよいと思うから」が72.7%と、全体と比べて高い。

● 前の質問で、「保護したほうがよいと思う」、「どちらかといえば保護したほうがよいと思う」とお答えになった理由をお答えください。（いくつでも）



【調査結果詳細】

- ・ 前の質問で「どちらかといえば保護しなくてもよいと思う」、「保護しなくてもよいと思う」と答えた者に、その理由を尋ねたところ、「日本人にも保護したほうがよい人がいるため、その人たちを優先すべきだから」が65.6%と最も高く、次いで「犯罪者などが混ざっていた場合には、治安が悪化する心配があるから」（53.6%）、「他にも時間やお金をかけて取り組むべき問題があるから」（44.0%）、「その人を頼って、更に多くの保護希望者が増えることが心配だから」（40.0%）の順である。
- ・ 年代別は、回答者数が少ないため、コメントは割愛。

● 前の質問で、「どちらかといえば保護しなくてもよいと思う」、「保護しなくてもよいと思う」とお答えになった理由をお答えください。(いくつでも)

